

美術館で憩いのひとときを —ナイトミュージアム—

展示室などを会場に、管弦楽や声楽などをお楽しみいただく特別プログラム。さらに、友の会会員様には優先予約、優待価格でご案内しています。

林 裕人 [テューバ]



1990年神奈川県生まれ。12歳の時にテューバを始める。2008年、第9回日本Jr管打楽器コンクールテューバ部門金賞(第1位)を受賞。東京藝術大学音楽学部器楽科在学中の2012年、公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団へ入団。

2013年、東京藝術大学音楽学部アカンサス音楽賞、同声会新人賞を受賞。同声会新人演奏会出演。第30回日本管打楽器コンクールテューバ部門入選。同年12月、東京にて初のソロリサイタルを開催し、以降、各地でリサイタルを行う。2014年5月、名古屋フィルハーモニー交響楽団第413回定期演奏会にて Ralph Vaughan Williams 作曲「テューバ協奏曲」を同団常任指揮者(当時)の Martyn Brabbins と共演。同年9月、チェコ共和国プラハ市での「国際音楽祭ヤング・ブラハ」にソリストとして招聘。また、2015年から吹奏楽誌『バンドジャーナル』のワンポイントレッスン講師を担当する(2016年)。

2017年、公益財団法人アフィニス文化財団の海外研修助成を受け、ドイツ・ミュンヘンへ1年間留学。同地を拠点とするバイエルン放送交響楽団に度々客演し、エルブフィルハーモニー・ハンブルク公演のツアーにも参加する。なお、同楽団音楽監督(当時)を務めた故 Mariss

Jansons 氏の指揮による「ツアラトウストラはかく語りき」はライブ演奏が収録され、BR KLASSIK から CD がリリースされた。帰国後の2020年12月、名古屋フィルハーモニー交響楽団クリスマスコンサートにて John Williams 作曲「テューバ協奏曲」を共演。2022年、妙音舎よりデビューアルバム「It would be fantastic」をリリース。同年7月、NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に出演。現在、名古屋フィルハーモニー交響楽団テューバ奏者。愛知県立芸術大学、名古屋音楽大学の各校にて非常勤講師として後進の指導に努める。The Labor Brass、Infinity Tuba Quartet、CHUBU TURB、Trio NAGI 各メンバー。Jens Bjorn Larsen、Rex Martin のマスタークラスを受講。これまでにテューバを稲川榮一、八尾健介、牛尾正明、Stefan Tischler、Walter Hilgers の各氏に、室内楽を稲川榮一、故 秋山鴻市の各氏に師事。

愛知県立芸術大学を経て、同大学大学院博士前期課程を首席で修了。在学中から国内外のコンクールに出演、2010年 YBP 国際コンクール総合第1位、第11回大阪国際音楽コンクール Age-G 第1位など。ムーランダンテ音楽祭(フランス)にてディプロム取得。2017年、2019年カーネギーホールにてガラコンサートに出演。国内外でソロリサイタルを開催するほか、室内楽奏者としても多くの演奏家と共演実績がある。

NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に出演多数。大阪国際音楽コンクール、名古屋トロンボーンコンペティション公式伴奏者。

その活躍はクラシックにとどまらず、石川テレビ放送制作ドキュメンタリー、名古屋テレビ制作ドラマ、NHK土曜時代ドラマ「アシガール」、NHK連続テレビ小説「スカーレット」などの劇伴におけるピアノ演奏も担当している。

金澤 みなこ [ピアノ]



2024年7月5日(金)～11月24日(日)

「所蔵品展 夏から秋へ」

ロココからエコール・ド・パリまでの絵画や、エミール・ガレに代表されるアル・ヌーヴォーのガラス工芸、家具など、フランス美術300年が一望できる作品が一覧に会します。約180点の主要なコレクションをご覧ください。



公式WEBサイトとSNSを今すぐチェック!

www.mazak-art.com

おの二次元コードから
公式WEBサイトにアクセスできます



〒461-0004 愛知県名古屋市長区葵1-19-30
TEL: 052-937-3737 / FAX: 052-937-3789
<https://www.mazak-art.com>